

- (1)「採用応募者数の増加をもたらす病院HPの構造化と情報発信」  
竹田陽介(株式会社ヴァイタリー代表取締役医師)
- (2)「地場企業とのコラボノベルティの取り組み」  
松本 卓(小倉記念病院経営企画部企画広報課)
- (3)「市民公開講座の新しい形—媒体を横断した展開で更なる情報到達」  
永井 仁(社会医療法人杏嶺会一宮西病院  
法人本部広報課)
- (4)「病院マーケティングの戦略策定に有効な連携実績データの活用法」  
小原 仁(久留米大学バイオ統計センター助教)
- (5)「放射線検査のマーケティングについて」  
須藤 敏(横須賀市立市民病院放射線技術科)
- (6)「足と糖尿病の専門病院の立ち上げ時における広報活動について」  
加藤隆之(医療法人社団青泉会下北沢病院事務長)

7月20日(土)10:30~12:00 E会場

#### 5.「画像診断報告書の確認漏れ対策」

座長：錦見尚道(名古屋第一赤十字病院院長)  
友田恒一(川崎医科大学総合医療センター  
総合内科学教授)

- (1)「画像診断報告書未確認事例の概要と対策、ダブルチェックと時間差チェックの必要性」  
海渡 健(東京慈恵会医科大学附属病院  
中央検査部診療部長)
- (2)「画像診断報告書の確認不足に向けた取り組み～医師・診療情報管理士の協働～」  
長谷川 俊典(小牧市民病院 医療の質・安全管理室長)
- (3)「重要放射線診断レポート システムの運用実績」  
寺口昌和(公益財団法人天理よろづ相談所病院  
放射線部/医療安全管理室)
- (4)「放射線レポート未読問題の対策と取り組み」  
野々垣 善徳(独立行政法人地域医療機能推進  
機構中京病院診療放射線技師長)
- (5)「画像診断報告書の確認不足防止に対する当院の取り組み」  
水野公雄(名古屋第一赤十字病院産婦人科  
第一産婦人科部長)

#### ◆市民公開講座

7月20日(土)16:00~17:00 A会場

「やさしさを届けるケア技術 ユマニチュード」  
演者：本田 美和子(国立病院機構東京医療センター  
総合内科)  
座長：河嶋知子(独立行政法人地域医療機能推進機構  
本部医療担当副部長)

#### ◆一般演題(口演・ポスター)

#### ◆クリティカルパス展示

#### ◆ランチョンセミナー

### 【学術総会参加登録】

事前参加登録費：8,000円(当日参加登録費10,000円)

研修医4,000円(当日参加登録費5,000円)

学生2,000円(当日参加登録費3,000円)

※学生証もしくは職員証など所属長が発行した身分証が必要です。コピーを運営事務局にE-mailでお送りください。

懇親会参加費：7月19日(金)開催

3,000円(当日参加費4,000円)

抄録集販売費：2,000円(日本医療マネジメント学会会員には無料で配布いたします。)

事前参加登録受付期間：

2018年12月4日(火)~2019年6月11日(火)

#### 1. 参加登録方法

本学術総会はインターネットによる事前参加登録と開催日に登録する当日参加登録を行います。当日の混雑緩和のためにもなるべく事前参加登録にご協力ください。

事前参加登録の方法につきましては、下記「事前参加登録方法」をご参照ください。当日参加登録は、学術総会当日に受付にてお手続きください。

#### 2. 事前参加登録方法

- (1)事前参加登録・抄録集事前購入希望者は、全て第21回学術総会ホームページ(<http://www2.convention.co.jp/jhm2019/>)からのオンライン登録となります。詳細は上記ホームページをご確認ください。
- (2)参加者が複数の場合は、代表者が取りまとめてお申し込みいただくことも可能です。まとめてお申し込みの場合は、最初に代表者の連絡先をご入力後に全員の氏名と参加区分、抄録集購入などのご希望内容をご入力ください。参加証と抄録集は代表者宛にまとめて送付いたします。この場合は、参加者に個別発送はいたしませんので予めご了承ください。
- (3)お支払い方法は、オンラインクレジットカード決済、銀行口座振込、コンビニ決済となります。
- (4)ご注意

※事前参加登録をした場合でも、期日までに参加費のご入金を確認できない場合は、事前参加登録は無効となりますのでご注意ください。

※ご入金後の返金には理由の如何に関わらず応じられませんので、予めご了承ください。

#### 3. 学術総会参加用参加証(領収証付)

事前参加登録をされた方には、参加証を送付いたします。参加証ケースは当日お渡しいたします。